

# 大手グローバル企業 Nouryon 社、 自動化の活用で 事業の成長促進を実現

**Nouryon**  
Your partner in essential chemistry



## 組織のプロフィール

Nouryon 社は、2018 年に AkzoNobel 社から分離されたグローバルな化学メーカーであり、プライベート エクイティ会社の Carlyle 社とシンガポール政府投資公社 GIC による出資を受けています。同社は、紙プラスチック、建築材料、パーソナル ケア用品など、日用品を製造する業界に不可欠な化学原料製品を供給しており、世界 80 か国以上で事業を展開しています。

## 課題

Nouryon 社は、事業の成長を支援するロボティック・プロセス・オートメーション (RPA) の導入を検討していました。きっかけは、情報管理 (IM) チームとともに社内のリソースを一層活用するためのソリューションについて調査したことでした。候補となったソリューションの 1 つがプロセスの自動化でした。RPA チームは 2018 年にこのプロジェクトを開始し、スケーラブルな RPA インフラストラクチャを作成すること、社内機能とガバナンスを構築すること、より多くのプロセス ユース ケースを自動化することを目標に定めました。

## ソリューション

情報管理チームはこれまでに、財務、人事、および IT 管理のユース ケースにおいて自動化がもたらす価値を実証してきました。これらのプロセスは、RPA の能力を幅広い事業部門に示す目的に活用され、RPA の価値への注目を促し、他の自動化のユース ケース案も浮上することとなりました。現在、財務部門の幹部は、自動化によるプロセスの最適化に関心を寄せています。

## メリット

120

自動的に会社間調整が行われている法人数

100%

IT コンプライアンスの正確度

75%

従業員データベースの維持に要する時間の短縮

## 自動化されたプロセス

- 会社間調整
- 従業員データセットの統合
- IT コンプライアンス管理

業界  
化学

「プロセスを自動化すると業務が効率化されます。深く検討してから自動化を導入したことで、業務の効率化と一層の成功を実現することができました」

## At Sital 氏

ファンクショナル  
ドメイン リード、  
スマート オートメーション部門

## ストーリーの詳細

Nouryon 社が最初に行ったのは、市場に出回っている各ベンダーのソフトウェアの適合性を評価することでした。RPA ソフトウェアの選択にあたっては、ソフトウェアの機能性とチームの組織的自動化の水準、オープンソース対応の機能の範囲、運用エコシステムが評価基準となりました。

財務部門のユース ケースは、Nuryon 傘下にある 120 の法人での会社間調整に関するものでした。このプロセスには、ある法人から別の法人に送付された請求書について、双方の会社で取引が帳簿に記録されていること、および相互に不一致がないことを確認する作業があります。自動化のおかげで、同社は現在この時間のかかるプロセスを効果的に管理できるようになり、多数の現地法人ではなく 1 部門で集約的に処理しています。

人事部門では日常的なプロセスにおいて、従業員情報の単一ソースを作成するために 2 つのデータベースのデータを結合する必要がありました。また、リストの照合確認には、Excel スプレッドシートを使用しなければなりません。自動化により、このプロセスは夜間に実行されるようになり、毎日 45 分の手作業を行う必要がなくなりました。

また、グループ全体で IT プロジェクトに関与するスタッフ、請負業者、およびベンダーは多数に上ります。自動化の導入により、システムの変更を InControl ルールセットと照合するプロセスは、年 1 回のレポート作成からオンデマンドでのチェックへと移行しました。これにより、コンプライアンスが向上し、ビジネスに悪影響を与える可能性のある誤りや見落としを排除しています。自動化は、検出された問題に対処する管理から予防的な管理への戦略的移行をサポートします。

## 今後の展望

RPA の試験導入段階を終えた Nouryon 社では現在、日常的な業務プロセスに自動化を導入し、ビジネス イニシアティブをサポートする取り組みを進めています。財務部門が自動化の取り組みを主導する中、人事部門と調達部門も RPA を利用する機会を探り、独自のプロジェクトを開始する計画を立てています。情報管理チームはユース ケースのニーズに応じて、光学式文字認識、自然言語処理、機械学習などのその他の機能についても今後検討する予定です。

「自動化できることは  
まだまだ多数ありま  
す。RPA は間違いな  
く手元に置いておき  
たいツールです」

### At Sital 氏

ファンクショナル  
ドメイン リード、  
スマート オートメーション部門

#### Automation Anywhere について

オートメーション・エンジニアリングは、人がアイデア、思考、フォーカスを用いて企業を強化できるように支援します。私たちは、世界で最も洗練されたデジタルワークフォース プラットフォームを提供し、ビジネスプロセスを自動化し、人を定型的な業務から解放することでよりよい仕事環境の実現を支援します。

Automation Anywhere  [www.automationanywhere.com/jp](http://www.automationanywhere.com/jp)  [contact\\_Japan@automationanywhere.com](mailto:contact_Japan@automationanywhere.com)

 @AutomationAnwJP  [www.facebook.com/AutomationAnywhJP](https://www.facebook.com/AutomationAnywhJP)

Copyright © 2019 Automation Anywhere, Inc. All rights reserved. Automation Anywhere, Automation Anywhere のロゴ、Go Be Great, BotFarm, Bot Insight, IQ Bot は、米国またはその他の国あるいはその両方で認可された商標登録です。本発行物におけるその他の製品名の記載は特定目的のために用いられており、各企業の商標登録である場合があります。